

プログラム（01）疾病診断用プログラム
管理医療機器
セントラルモニタ用プログラム（38470012）
集中治療遠隔支援ソリューション

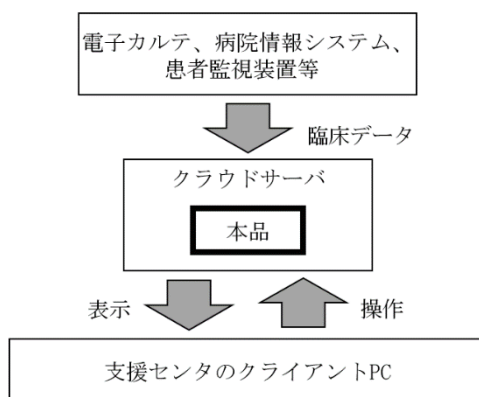
【形状・構造及び原理等】

1. 概要

本品は、汎用 IT 機器にあらかじめインストールして使用する医療機器プログラムである。

2. 動作原理

ネットワークを介して接続された電子診療録（電子カルテ）を始めとする病院情報システム、生体情報モニタやセントラルモニタを始めとする患者監視装置等から取得した臨床データを収集、表示、保存し、複数の病院の治療室での患者ケアのサポートを支援センタのクライアント PC にて実施する。



【使用目的又は効果】

本品は、汎用 IT 機器にインストールして使用する医療機器プログラムであり、ネットワークを介して接続されたセントラルモニタや医療情報システムから取得した臨床データを収集、表示、保存し、治療室での患者ケアサポートを支援センタにて実施することを可能とする。また、本品は患者環境外で使用する。

【使用方法等】

クライアント PC

支援センタのクライアント PC は患者環境外に設置する。

＜使用前の準備＞

1. クライアント PC 及びモニタの電源を入れ OS にログインする。
2. 本品を起動する。
3. 支援センタと支援先が適切に接続されていることを確認する。

＜使用方法＞

1. ディスプレイ表示等が適切に行われていることを確認した上で、本品の取扱説明書を参照し使用を開始する。表示等が適切に行われていない場合には、機器の接続確認を実施する。
2. 入力および表示された情報等の確認を実施した上で、データを保存する。

＜使用後＞

1. 本品を終了する。
2. 必要に応じてクライアント PC を終了する。

【使用上の注意】

1. 取得すべき患者データを誤って選択し、取得した患者データに誤りがあった場合は、受け取ったデータを削除する必要がある。
2. 本品を使用するにあたり、本品のインストール先の機器付属の取扱説明書を熟読し、内容を理解した上で使用すること。
3. ネットワークに接続した環境で使用する場合は、コンピュータウイルス及び情報の漏洩等にご注意すること。
4. データを受信できない場合、すべての機器が適切に接続されていることを確認すること。また、最新の患者情報を反映しない可能性があるため確認すること。
5. 本品は、ベッドサイドの医師や看護師に代わるものではないので注意すること。
6. 本品は、接続されたセントラルモニタや医療情報システムから取得したデータを用いる。接続に関して、継続的に確認すること。
7. リアルタイムのバイタルサインデータを受信しないため、患者が潜在的な危害のリスク等を検出するように設計されていない。よって、本品使用時に患者のベッドサイドモニタ等の設定の変更やアラーム設定の変更等を行わないこと。
8. 医療従事者のサポートすることを目的としており、意思決定のための情報として用いることはできないので注意すること。
9. 正しい患者が選択されていることを確認するまでインポートを実行しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社フィリップス・ジャパン

・お客様窓口

電話番号：0120-556-494

平日 9 時～18 時

・修理受付窓口

電話番号：0120-381-557

* 製造業者：フィリップス メディカル システムズ

ネーデルランド B.V.

(Philips Medical Systems Nederland B.V.)

* 国 名：オランダ王国

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。